

公共交通空白地有償運送「たかね号」の実施(岐阜県高山市)

取組概要

これまで高山市の自主運行バスを運行していた高根地域において、委託先のバス事業者から撤退の申し入れがあったことを受け、地域組織である「高根まちづくりの会」が実施主体となる公共交通空白地有償運送「たかね号」に移行した。

人口 89,193人 (H30.1.1現在)

担当 都市計画課

取組の効果

平成28年度まで バス事業者に運行委託
年間運行経費 約25,000千円
平成29年度から「たかね号」に対する助成
年間予算額 約12,000千円
約13,000千円の削減



たかね号の運行の様子

創意・工夫した点

公共交通空白地となった地域において、地域組織に自家用旅客有償運送の可否を打診し実施可能となったため、地域主体の公共交通空白地有償運送に移行することができた。

他団体へのアドバイス

この手法に捉われることなく、地理的条件や既存資源(地元交通事業者や地域活力)の活用などを加味しながら地域に合った手法を検討してもらいたい。